

良心教育に関する シンポジウム

「良心学」が目指す地平—良心を世界へ

同志社教育の原点である同志社の良心教育について、現在の同志社にとって、何が必要となり、何を行えば良いのかを検討する。

開催日時及び対象者

2014年
12月3日(水)

17:30~19:30(17:00開場)
学生・中高生、一般、教職員等を対象とする

開催場所

同志社大学 良心館 107
今出川校地

同志社大学 情報メディア館 401
京田辺校地

良心館 107 を拠点に情報メディア館 401 へ映像配信します

事前申込不要
参加無料

内容

司会者 中村信博 女子大学教授・宗教部長

17:30 挨拶 大谷 實 総長

17:35 基調講演 小原 克博 大学神学部教授
「良心学とは」



18:05 休憩

18:10 パネルディスカッション
「『良心学』が目指す地平」

◇コーディネータ 小原 克博 大学神学部教授

◇パネリスト



村田 晃嗣
大学長・
大学法学部教授



木原 活信
大学社会学部教授



内藤 正典
大学グローバル・
スタディーズ研究科長・
教授



位田 隆一
大学グローバル・
スタディーズ研究科
特別客員教授

19:00 質疑応答 (30分)

2014年度、同志社大学では新しい試みとして「良心学」(複合領域科目)を開講した。自校史教育の草分けとしての同志社科目は2005年に始まっており、今も、多くの学生が履修しているが、良心教育をその一部に含む同志社科目と「良心学」との違いはどこにあるのか。本シンポジウムでは、「良心学」における取り組みを紹介すると同時に、世界に開かれた、また世界において通用する「良心」のあり方を提起し、同志社コミュニティにとどまらない良心教育の今日的意義について課題を共有したい。

従来の同志社科目は、新島襄や同志社についての歴史的な理解に重点を置いてきた。それに対し、「良心学」は、現代社会における「良心」概念や「良心教育」の適用可能性に重点を置く。また「良心学」は同志社関係者に向けられた内部教育にとどまらず、同志社の教育理念が、現代世界にいかに関与できるかを追求していく。



良心教育に関するシンポジウム



大谷 實

学校法人同志社 総長

同志社は、キリスト教主義、自由主義、国際主義を基礎とした良心教育に特色があり、「天真爛漫として、自由のうち自ら秩序を得、不羈の内自ら裁制あり、すなわち独自一己の見識を備え、仰いで天に愧ず、俯して地に愧ない」良心の充満した人物の養成を目指しております。

昨年度は良心教育を全学的に見つめ直す機会として、初めてとなる「良心教育に関するシンポジウム」を開催いたしました。今年度も継続して実施し、良心教育の今日的な意義について議論いたします。同志社関係者のみならず、中高生や一般の方々も対象とすることで、広く同志社の良心教育を知り、その意義を考える機会を提供いたします。皆様の積極的なご参加を切望します。



小原 克博 (こはら・かつひろ)

講師

コーディネータ

1989年同志社大学神学部卒業。96年同大学院神学研究科博士後期課程修了、博士(神学)。96年4月同志社大学神学部助手、97年同専任講師、2000年同助教授、03年同教授。10年同志社大学一神教学際研究センター長。1965年11月生まれ。



村田 晃嗣 (むらた・こうじ)

パネリスト

1987年同志社大学法学部卒業。89年神戸大学大学院法学研究科博士課程前期課程修了、95年同後期課程単位修得退学、米国ジョージ・ワシントン大学大学院博士課程(政治学)単位修得退学。98年博士(政治学)の学位取得(神戸大学)。99年4月広島大学総合科学部助教授、2000年10月同志社大学法学部助教授、05年4月同教授、11年4月法学部長、13年4月学長。1964年7月生まれ。



木原 活信 (きはら・かつのぶ)

パネリスト

1989年同志社大学文学部卒業。95年同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻(博士後期課程)修了、博士(社会福祉学)。広島女子大学、東京都立大学人文学部助教授、トロント大学客員研究員を経て、08年4月同志社大学社会学部教授、同大学院社会学研究科博士後期課程教授。14年学校法人同志社理事・評議員。社会福祉法人京都基督教福祉会理事。1965年9月生まれ。



内藤 正典 (ないとう・まさのり)

パネリスト

1979年東京大学教養学部卒業。81年同大学院理学系研究科修士課程修了、82年同大学院理学系研究科博士課程退学。81年から83年までダマスカス大学、アンカラ大学で研究に従事。89年4月一橋大学社会学部助教授、97年4月同教授。10年4月同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授、同研究科長。1956年9月生まれ。



位田 隆一 (いだ・りゅういち)

パネリスト

1972年京都大学法学部卒業。74年同大学院法学研究科修士課程修了、76年同博士課程退学。87年フランス共和国高等研究課程D.E.A.修了。京都大学法学部助手、岡山大学法学部助教授、京都大学法学部教授、同大学院法学研究科教授、同名誉教授。12年4月同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科特別客員教授。国立大学法人滋賀大学監事(非常勤)。1948年2月生まれ。



お問い合わせ 学校法人同志社法人事務室

TEL. 075-251-3006

MAIL. ji-hojin@mail.doshisha.ac.jp